



ゆきうさぎ

YUKIUSAGI

岩谷医院会報 第4号 (開院1周年記念号) 平成15年5月14日

Anniversary

院長より
一言

開院1周年記念 岩谷医院通院手帳の作成

開院して1年がたちました。この間、さまざまな患者さんに接してその都度、信頼されるファミリードクターになるべく、努力しておりますが、限られた曜日、限られた時間での診療ですので、夜間や休日の緊急時の対応に関して不安をお持ちの方も多いのではと思います。他の医療機関を受診の際に自分の病歴や今までの病状がうまく伝わるか不安だという声も聞かれます。こういった患者さんの不安を少しでも軽くすることができればいろいろ考えてきましたが、一つの方法として、岩谷医院通院手帳を作り、患者さんにお渡しすることになりました。

この手帳は当院におけるあなたのカルテに代わるものという意図で作りましたので、今までにどんな病気をしたか、どんな治療を受けたか、現在の状況はどうか、どんな薬を服用しているか、などが一見してわかるように工夫いたしました。上着のポケットやハンドバックに入る大きさで、診察券も差し込めるようにした岩谷医院のオリジナル手帳です。いつも携帯していただきたいと思いますが、健康管理のお手伝いはいたしますが、健康を維持するのはあなた自身です。この手帳を持つことで、少しでもみなさまの健康に対する安心感が増せば幸いです。

「ヒヤシンス医療」に取り組んでいきますので、どうぞよろしくお願いたします。

これからも地域の患者さんが安心できる、患者さん中心の医療機関には、いつも迅速そして的確に対応していただき、たいへんありがとうございます。

皆様お元気ですか。早いもので、岩谷医院は開院して1年がたちました。スタッフ一同、開院のノウハウもわからぬまま、一日、一日が大事と、無我夢中でやってきました。登録患者数もすでに700人をこえ、太田町、矢剣町の方はもちろんのこと、いろいろな地域から人伝えに来院され、とても嬉しく思うと同時に、ご期待に添わなければと身を引き締めております。

循環器、内科を中心とした診療が多いことは勿論ですが、地域の方々のニーズにお答えすべく、簡単な外科処置も含めたプライマリケア全般にわたって対応できるよう準備しましたので、いろいろな患者さんが来院され、手や足指の小手術や外傷の処置の患者さんも何人か経験しました。また、医院での対応が難しい患者さんに関しては、その都度、必要に応じて主に市内の病院、医院に検査や手術を依頼(病診連携)しております。それらの医療機関には、いつも迅速そして的確に対応していただき、たいへんありがとうございます。

開院1周年を迎えました

特別寄稿

岩谷医院開院1周年によせて

福島県立医科大学心臓血管外科教授 横山 斉

岩谷医院開院1周年おめでとうございます。岩谷文夫先生が、本講座助教授から一躍地域医療に身を投じ早くも1年が経ちました。20余年にわたる大学での学生生活からの転身に、当初は「少し」心配していましたが、今では早くも地域に溶け込み、地域の人々からとても頼りにされていると伺い、たいへん嬉しく思います。

現在、戦後初めての「大」医療制度改革が進行中です。大病院などの大病院はより専門的な高度医療を担当し、診療所は地域住民の初期診療、継続性のある医学的な管理指導により生活習慣病(高血圧、糖尿病、高脂血症、肥満)の悪化を予防するという役割分担が明確になってきます。以前大学で心臓手術を受けられた方も、心臓疾患の管理とともに、今新たな病気に罹らないためにも、地域に密着し継続的に健康管理ができるホームドクターが必要で

す。医大でも心臓手術を受けられる方が、年間150〜200人と、この数年間で急増しております。循環器疾患に精通し医大とも連携し地域に密着した岩谷医院の役割は、今後さらに重要となります。先生御自身の健康にも留意され、今後ますます地域医療に貢献されますよう御祈念申し上げます。

寄稿 —我が家の王子様—

佐藤 公恵 (岩谷医院看護師)



我が家の王子様 洋は、平成5年、3歳の時に、福島医大で岩谷先生の手術を受け、新たな命を頂きました。手術の時、先生から助かる確率は低いが、手術をしなければ、あと2〜3年位かとの話があり、たいへんな選択でしたが少しでも助かる見込みがあればと、先生に命を委ねることにいたしました。

そのおかげで元気になり、今年、中学生になることが出来ました。以前は、この子は何歳まで生きていてくれるのか？と、時々不安になり、息子の胸に耳を当て、心臓の鼓動を聴きながら、泣いてばかりいました。岩谷医院に勤めるようになって、同じように心臓の手術を受け、元気に通って来てくださる皆さんの姿を見ると、不安は吹き飛びます。

もう一度手術を控えています。これからも、絵を描くのが大好きな(将来は山下 清画伯の様に?)息子の成長を見守りながら、患者さんの健康のお手伝いをさせていただきますのでよろしくお願いいたします。

寄稿 —自分らしく輝ける場所—

渡邊 健 (伊達郡梁川町)



この世に生を受けて早いもので、24年の歳月が過ぎました。若干24の青二才が喋ることではないと思いますが、私はいろいろな経験をしてきた気がします。

今から8年前に出逢った女性の存在が私を精神的に成長させてくれたと胸を張って言えます。内気だった自分が信じられないほどに積極的になり、ほかならぬ私自身が驚いています。その女性との出逢いがなかったら私は変われなかったと思います。その女性の存在には今でも度々助けられています。

話は変わりますが、今の時代就職難であり、体のこともあり自分に合った仕事が見つけれられません。岩谷先生や、家族は「焦ることはない。」と言ってくれます。ですが、自分だけ遊んでるようで自分が情けなくなる時があります。

尊敬するある人が「やりたいことを見つけるのって難しいじゃないですか? でもそのやりたいことって意外に近くにあると僕は思います。」と言っていました。確かにその通りだと思います。

今はこれからの人生について試行錯誤の毎日ですが、自分のやりたいことを見つけた時、自分らしく輝ける場所とともに本当の意味で、社会人としてのスタートラインに立てる気がします。

そして、その自分らしく輝ける場所を見つけた時が、岩谷先生や家族、これまで私を支えてくれた人達に対する最大の恩返しだと思います。

「自分らしく輝ける場所は、ここと決めたなら、見えてくる景色は変わってゆくだろう。」



高島 武夫さん
(福島市泉)

初めて来院されたころに比べ、見違えるほどお元気になり、お好きな写真で見事福島ルミネ賞に輝きました。



小林 ハツイさん
(福島市太田町)

当院最高齢(91歳)の方ですが、このようにたいへんお元気で、この百万ドルの笑顔にはスタッフ一同いつも癒されます。



丹野 勇記さん
(福島市松川町)

今年のお正月に飾った受付の門松は丹野さんの手によるもので、すべて天然の素材を使用しています。

医院からのお知らせ



【予約することによって

患者さんに良いこととは？】

- ① 待ち時間が少なくてすみます（急患の方がいらっしやいますとお待たせすることもあります）。
- ② 予約日がわかっていますと、前日カルテを出すことができ、先生が前もって患者さんの病状、また検査結果等を把握することができますので、当日患者さんに良い治療をすることができます。このことは、患者さんにとって一番良いことといえるのではないのでしょうか。
- ③ 前もって検査内容がわかっていますと、看護師さん達も準備できますので検査にかかる時間を短縮できます。
- ④ 患者さんご自身も、次回の検査や時間がわかっていますと、服装やその日の予定がたてやすいかもしれません。
- ⑤ 診療の前に処方箋を出すことができますので、会計をスムーズに行うことができます。

以上の点を取り上げましたが、この点については、患者さんにとって良いことと感じていただけるよう努力していきたいと思っております。

【待合室の温度調節について】

これからは、暑い日などエアコンを入れるようになりますが、身体に合わない方は遠慮なく受付におっしゃって下さい。

【患者負担金について】

今年の4月からサラリーマン本人の負担割合が2割から3割になりました。また、外来の薬剤一部負担金が廃止となりました。

【市民検診について】

個別検診は7月1日から11月30日の間、受診できます。当院では「基本・心電図・肝炎ウイルス（希望者）・大腸・胸部X線」を行えます。

【掲示板】

待合室の左手奥にありますのでご覧下さい。

【岩谷医院通院手帳】

記入される際、備え付けの机をご利用下さい。

- 坂大りんさん（福島市佐倉下） ●
- （短歌）
若葉燃ゆ 患者慕いて すぐすくと
磐石の支持 ヒヤシンス咲く
若木の芽 患者慕いて 集い来る
新樹を浴びて 語りつくさん
- （俳句）
早一年 盃にあふるる 山桜
ゆきうさぎ 快気の種を 蒔く五月
清き水 真鯉と緋鯉 泳ぐとき
- （川柳）
● 小丸孝也さん（福島市蓬萊町） ●
大丈夫か 土俵の際の 国技館
多国籍 国技相撲を すくい投げ
メジャー並み 外国勢の 揃い踏み
五輪の書 オリピックの 解説か

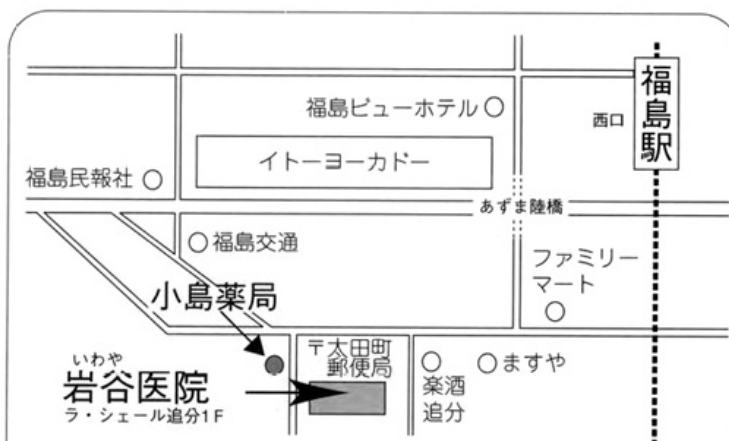


短歌、俳句、川柳 など

薬局から

昨年5月の開局以来お世話になりました「ライフ調剤薬局」は、4月15日から「小島薬局」に薬局名を変更いたしました。それに伴い、一般大衆薬を多数取扱うようになりますので、どうぞご利用下さい。また、処方せん調剤に関しては今までと同じように営業いたしております。

正確、迅速、親切をモットーに頑張っていきますので、今後ともよろしく願いたします。（有限会社 小島薬局）



【福島駅西口より 徒歩7分】 〒960-8068 福島市太田町 17-27
でんわ 024-528-7770 / FAX 024-528-7780

★ 診療時間 ★

平日（木曜日を除く）は 午前9時～12時 午後2時～5時30分
土曜日は 午前9時～午後2時（昼休みなしで診療いたします）
休診日は 日曜日・祝祭日・木曜日

★ 診療項目 ★

内科疾患・循環器疾患・動静脈疾患・先天性心疾患・人工弁管理・ペースメーカー管理・人工血管管理・基本検診 など